

KINDAI KENCHIKU

October

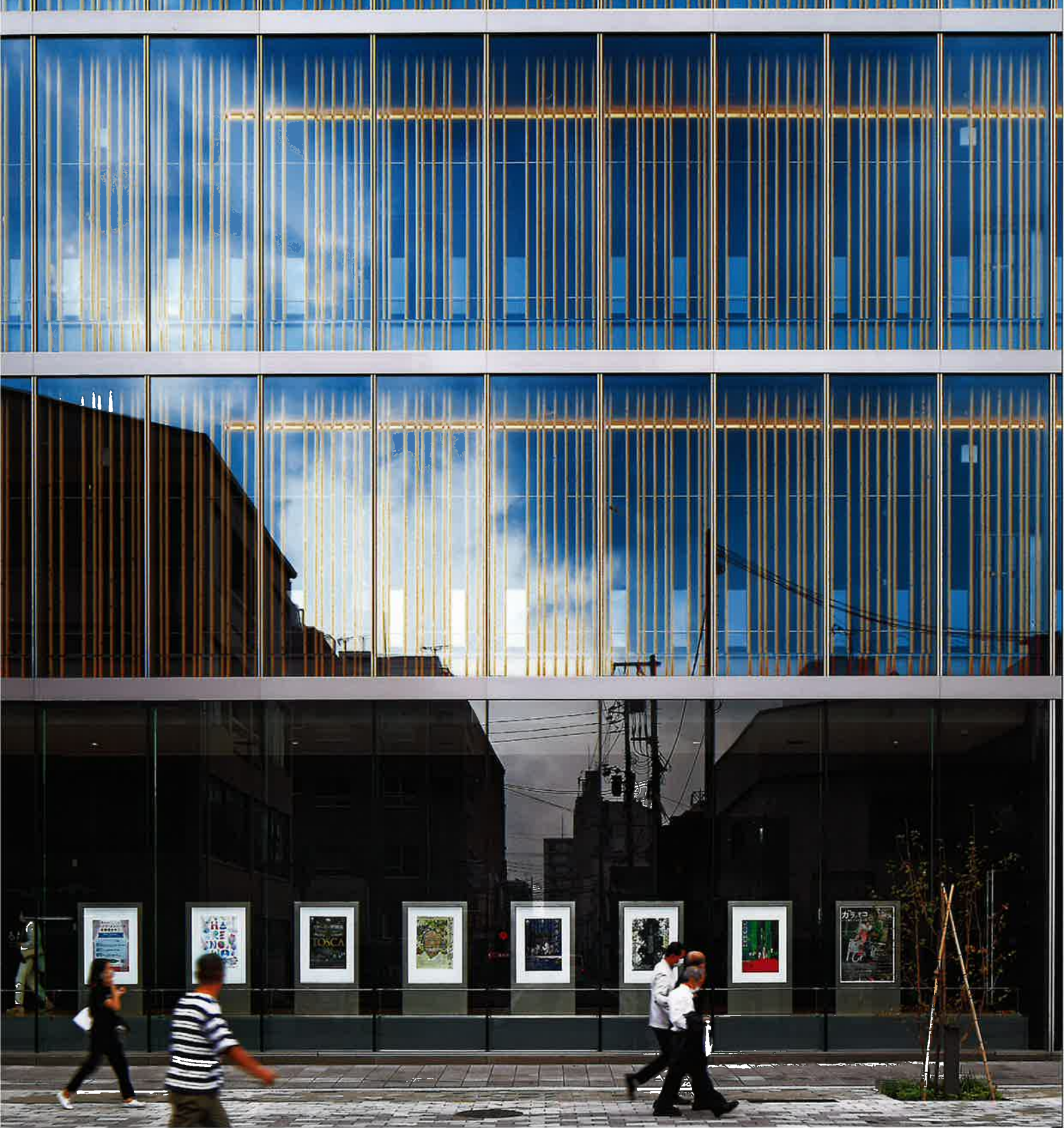
Vol.77

2023

# 近代建築

# 10

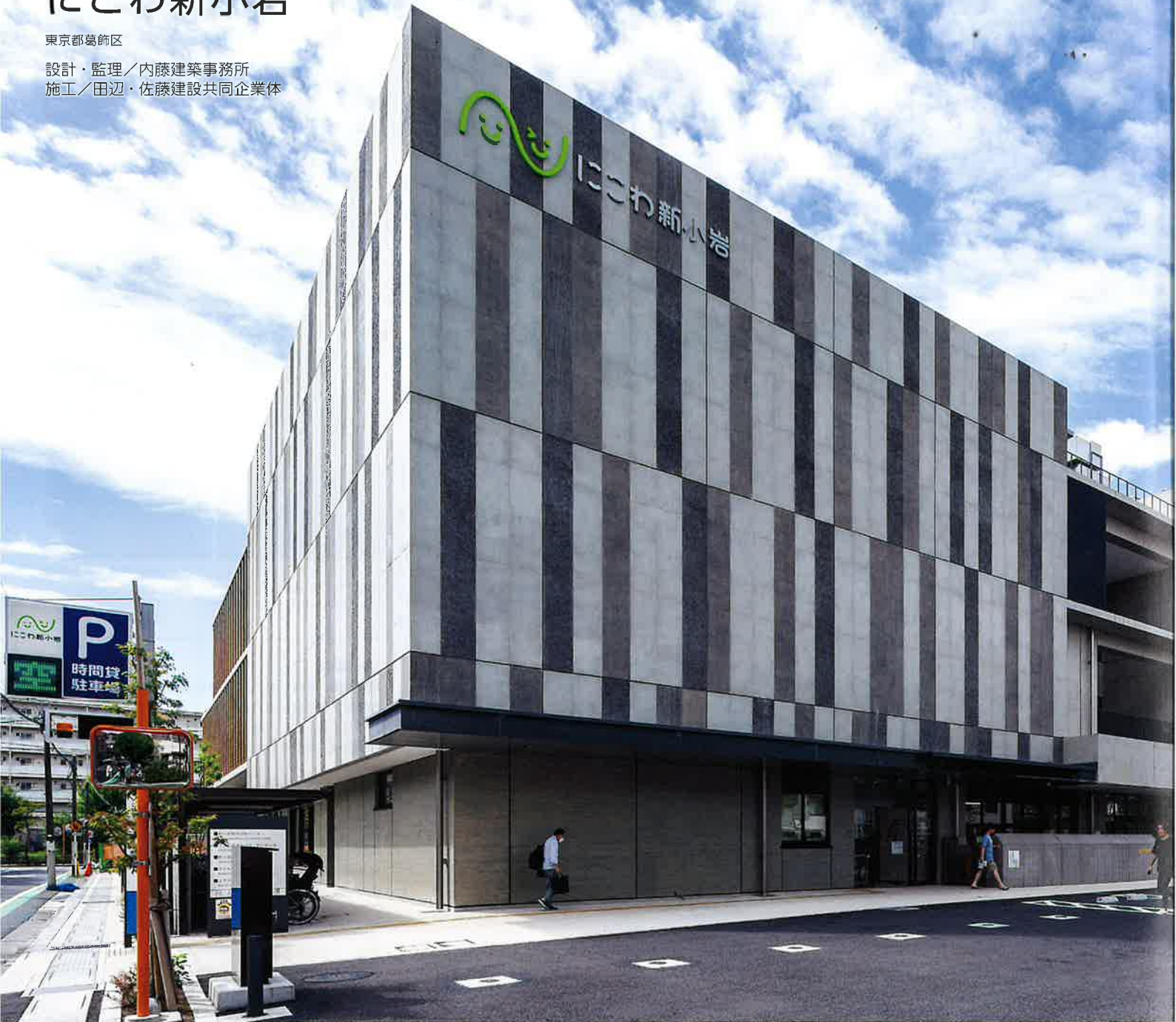
特集 シニアライフデザイン



# にこわ新小岩

東京都葛飾区

設計・監理／内藤建築事務所  
施工／田辺・佐藤建設共同企業体



北東側外観



東側外観



## 設計主旨

「にこわ」という名称は「にこにこ」と「輪」を合わせた造語で、『笑顔の輪が広がる場所になるように』との思いが込められている。

にこわ新小岩は、地域活動センターや子ども発達センター、保健センター、子ども未来プラザ、保育園の機能が一体となった複合施設である。地域における活動推進、子ども、子育て、健康ならびに賑わいの拠点として、各事業が連携し、相乗効果による区民サービスの向上を図る。

### — 地域のデザインモチーフ

外壁は下町地域の伝統工芸、硝子細工の江戸切子をデザインモチーフとし、切子のようにコンクリート打放しを超高压ウォータージェットにより削った模様仕上げとした。歴史を紡ぐこの建物が、江戸切子のガラスのように、地域住民に長く愛される建物となることを願い、計画した。

### — 周辺住宅地への配慮

開口部には日射対策にも有効な縦ルーバーを用いて、近隣のプライバシーを確保した。コンクリート外壁はルーバーとタテ模様のリズムを合わせることで、外装のデザインに統一感を持たせながら、建物ボリュームの圧迫感を軽減し、周辺の住宅地へ配慮した。

### — 複合施設をつなぐ動線計画

メインの出入口にはイベントスペースを通してアクセスする。施設内にも広場のようなメインストリートが通り、そこから地域活動センター、保健センター、子ども発達センター、子ども未来プラザの各機能へアクセスする。

## — フレキシビリティ

複合化によるメリットを生かした柔軟な施設計画とした。1階の保健センターは通常時、施設全体のエントランスホールとして広々としたスペースとして利用されるが、健診時にはスライディングウォールにより保健センターの待合空間となる。保育園の3～5歳児室は保育室と遊戯室を兼用し、一体空間として使用できるほか、多くの保護者などが参加する卒園式、遊戯会などは2階多目的ホールを使用するなどフレキシブルに利用されている。

### — 多様な外構空間との一体的整備

にこわ新小岩と同時に整備された外構は、イベントスペースや原っぱ、遊具のある遊びスペース、東屋など、多様な利用者のニーズに合わせた様々なスペースが用意された。四季折々に変化する樹木などの植栽とともに、上平井保育園の園児たちにとっても、楽しい課外活動の場となっている。

### — 災害時対応

近くを流れる荒川が決壊した場合、最大3mの浸水が予想されている。そのため、1階の階高を4.5mとし、救助ボートからタラップで直接2階にアクセスできる計画とした。外構には、かまどベンチや災害用井戸を併設したマンホールトイレを設置し、発災時には地域の避難場所として機能する。

(北野雅士／内藤建築事務所)



北野 雅士……きたの まさし  
1979年兵庫県生まれ。2000年明石工業高等専門学校建築学科卒業、2005年豊橋技術科学大学大学院建設工学専攻卒業、同年内藤建築事務所入社



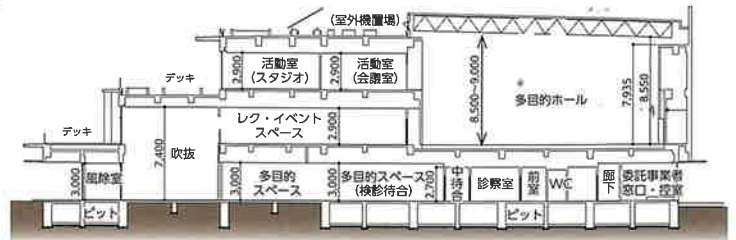
南東側外観



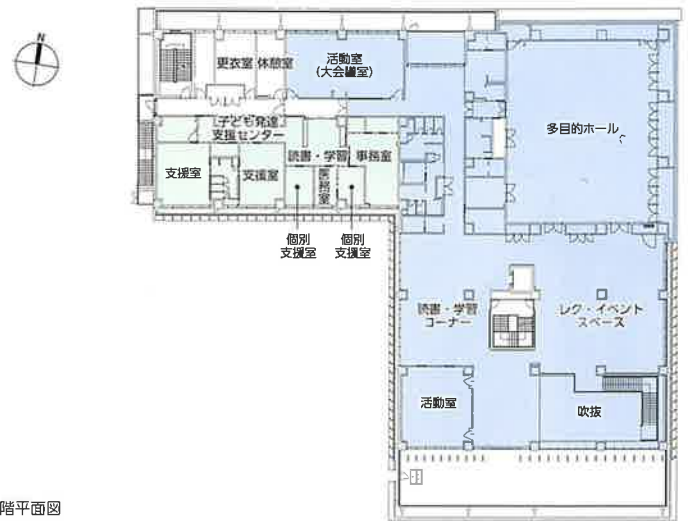
2階デッキルーバー



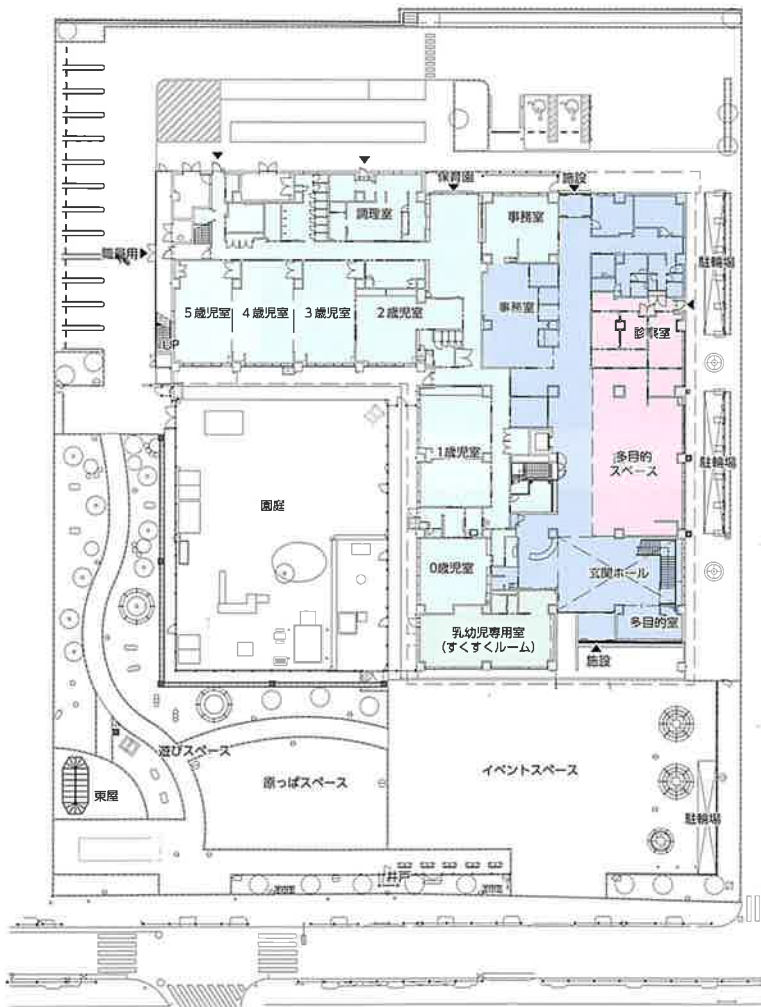
上/2階多目的ホール 中上/2階レク・イベントスペース 左奥に見えるのが読書・学習コーナー  
中下/1階多目的スペース 下/玄関ホール



断面図 縮尺1/600



2階平面図



配置・1階平面図 縮尺1/800



1階 保育園エントランス



5歳児室



1階 乳幼児専用室 (すくすくルーム)

## 施工計画

建物は、ウォータージェット工法で打放しコンクリート部分に施したボーダーの意匠や、庇部に設置されたコンクリート製ルーバー形状、アースカラーの色彩が外観デザインを特徴づけており、事前に試験施工を行い、色調や質感のニュアンスを現場で確認しながら施工を繰り返すことで、施工精度や品質の向上を図った。

構造部分の施工については、スラブ型枠を在来式からデッキプレートに変更するなど、生産性向上に向けた提案も関係者と調整しながら積極的に行い、工期短縮、仮設材や廃材の低減、安全性の向上などを図った。敷地内には、すぐ隣に上平井保育園と地域活

動センターが運営されており、敷地周辺の小学校、保育園の関係者や新小岩駅を利用する通行人も多く、第三者の交通事故防止には細心の注意を払った。2つの工事ゲートには常時1名ずつ、大型搬入がある時は2名体制で警備員を配置し、コンクリート打設時には大通り側の交差点にも警備員を配置するなど、工事内容にあわせた交通安全管理を徹底した。コロナ禍の施工、また複合施設のため施工中の調整事項も多く苦慮した場面もあったが、JV作業所の職員、協力会社をはじめとする工事関係者にご協力をいただき、工期内に無事竣工を迎えることができた。今後、外構工事が完成し、さらに地域の方々に親しまれる施設になることを願っている。(野口翔太/田辺工務店)



躯体工事状況

(写真提供: 田辺工務店)



野口 翔太……のぐちしょうた

2003年中央工学校建築設計科卒業、同年田辺工務店入社。現在、葛飾区新小岩地域活動センター (にこわ新小岩) 外構整備工事作業所所長

## にこわ新小岩 データ

所在地 東京都葛飾区西新小岩4-33-2

主要用途 保育園、区民センター、保健所

建築主 葛飾区

設計・監理 内藤建築事務所

担当/総括: 成嶋 研 建築: 北野雅士

構造: 比良朋香 設備: 野崎 光

監理 (総括): 北野雅士 監理 (建築): 山本 賢

監理 (設備): 小川茂延

施工

建築 田辺・佐藤建設共同企業体

担当/野口翔太 (田辺工務店)、佐藤則行 (佐藤工務店)

電気 高野・三協建設共同企業体

担当/吉原竜介、高水一哉

空調 栗原設備 担当/須佐剛志

衛生 昭和設備 担当/那須栄二郎

昇降機 三精テクノロジーズ

設計期間 2017年4月~2019年7月

工事期間 2020年10月~2022年3月 (本体)

2023年10月 (外構完了予定)

## 【建築概要】

敷地面積 6,772.33㎡

建築面積 2,245.98㎡

延床面積 5,210.82㎡

建ぺい率 33.16% (許容70%)

容積率 73.10% (許容200%)

構造規模 RC造 地上4階

最高高さ 18.35m

軒高 17.75m

階高 4.5m、4.15m

天井高さ 2.9m、2.7m

主なスパン 8(7)m×7(6.5)m

道路幅員 6m

駐車台数 20台

地域地区 準工業地域

## 【設備概要】

電気設備 受電方式/1回線 6,600KVA 変圧器容量/650kVA 予備電源/200kVA

空調設備 空調方式/ビル用マルチエアコン 熱源/EHP

衛生設備 給水/直結増圧給水方式 給湯/局所給湯方式

排水/敷地内分流、敷地外合流

防災設備 消火/屋内消火栓 排煙/自然排煙

昇降機 15人乗 (60m/min) ×1基

## 【主な外部仕上げ】

外壁 多目的ホール: 打放し(A)+超高压ウォータージェット

ルーバー: 押出成形セメント板t75+フッ素樹脂特殊塗装

1階外壁: コンクリート化粧打放し (本実+うづくり)

建具 アルミ建具

外構 インターロッキング

## 【主な内部仕上げ】

ホール、廊下 床/化粧複合フローリングt15 壁/EP

天井/GB-Rt12.5+DRt12

多目的ホール 床/スポーツフロアt350 +タラフレクス

t7.5 壁/有孔シナ合板t12+OSCL 天井/高圧木毛セメント板t25+25+NAD

音楽室 床/防振ゴム+RCt120+化粧複合フローリングt15

壁/GWt50+GB-Ft15×3+EP 天井/GWt50+GB-Ft15

×3+GB-Rt12.5+DRt12

撮影/近代建築社 (根本健太郎写真事務所)



3階活動室



3階スタジオ

## 協力会社

山留工	江	戸	鉄
鉄骨階段工	横	森	製作所
PC緊張工	黒	沢	建設
移動式クレーン工	大	矢	運送
RCN壁+EPS/ECP+壁/RCN壁+EPS+壁	O	S	H
金属屋根・トラス工	綿	半	ソリューションズ
屋根工・構工	栗	又	工業
アルミハニカムパネル工	日	軽	エンジニアリング
シャッター・トイレブース	三	和	シャッター工業
押出成形セメント板	ノ	ザ	ワ
鋼製床・フローリング・ウッドデッキ工	小	勇	床工業
スライディングウォール工	三	松	ウオール工業
木製家具工	帝	国	器材
黒板・サイン工	須	藤	黒板製作所

OSHIROX では、独自の加工技術の組み合わせで、  
これまでにない世界にひとつのコンクリートの壁をつくります。

にこわ新小岩

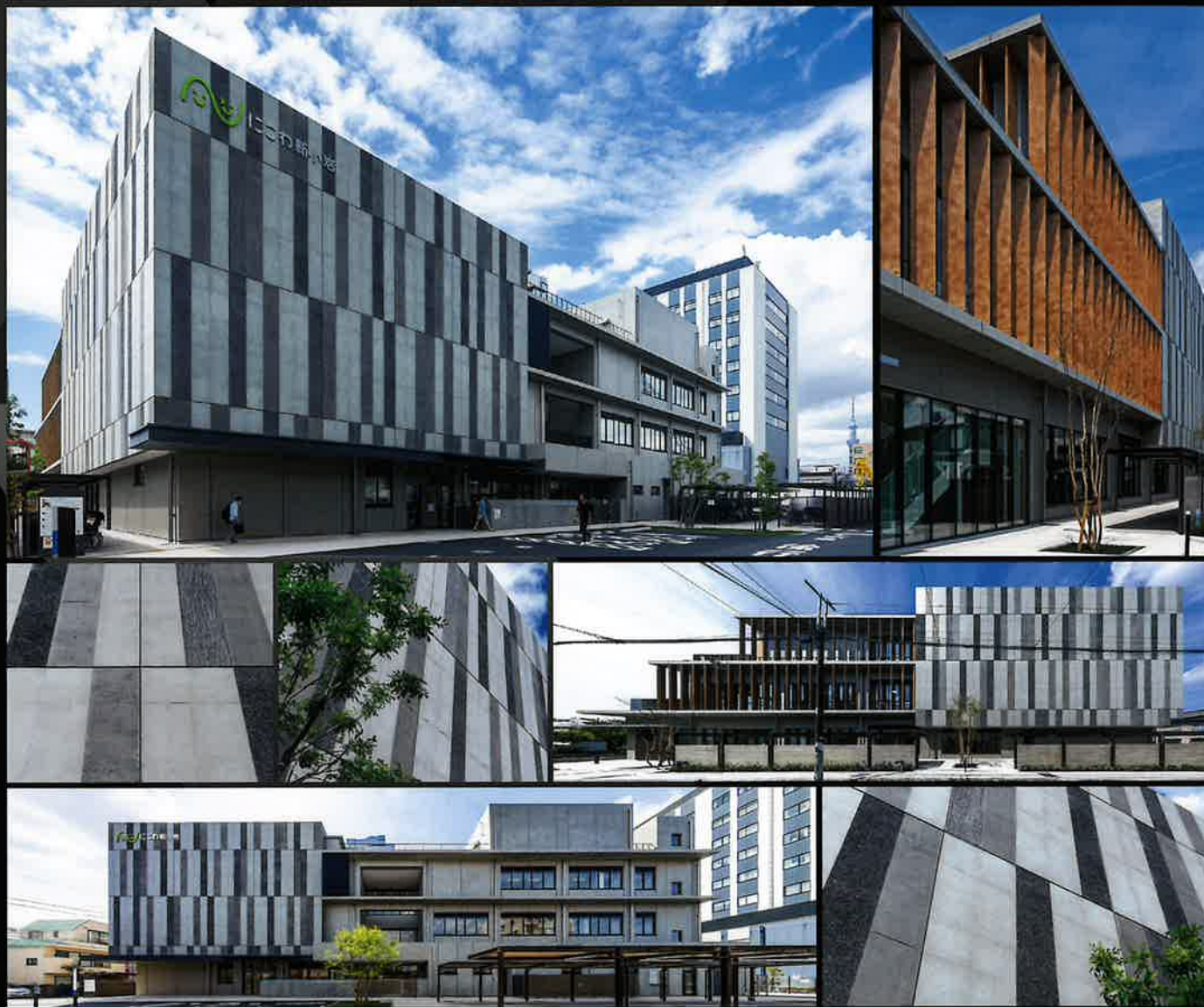
(東京都葛飾区、2022年3月竣工)

設計・監理 / 株式会社 内藤建築事務所

施工 / 田辺・佐藤建設共同企業体

採用工法 / ・RC外壁 ハイブリッドピーリング工法 ウォータージェット複合意匠 562㎡

・ECP外壁 ハイブリッドカラーコーティング工法 850㎡ ・RC外壁・天井 打放し意匠FFP工法 3,000㎡



事業内容 ▶ 世界で一つの壁を作ります。：ハイブリッドピーリング工法（ウォータージェット、特殊ピシャン、研ぎ出し）責任施工  
ハイブリッドカラーコーティング工法（特殊塗装）責任施工 含侵シリカコーティング剤及び、特殊塗料、特殊コーティング剤製造販売

株式会社  
**OSHIROX**

代表取締役 牧野 宰之

<https://oshirox.jp>

【本社・ショールーム】

〒559-0011 大阪府大阪市住之江区北加賀屋4-1-55 TEL: 06-6690-7372 FAX: 06-6690-7373

【工場】

〒653-0032 兵庫県神戸市長田区苅薬通1-3-17 TEL: 078-671-1641 FAX: 078-671-1643

【東京事務所】

〒140-0014 東京都品川区大井2-11-5 Joyfull品川101 TEL: 080-8849-6985

定価2,530円 本体2,300円

雑誌コード02823-10



4910028231033  
02300